

自転車通行空間整備に向けた 道路空間の効果的な活用方法の検討・試行



名古屋市内の自転車通行空間のあり方勉強会

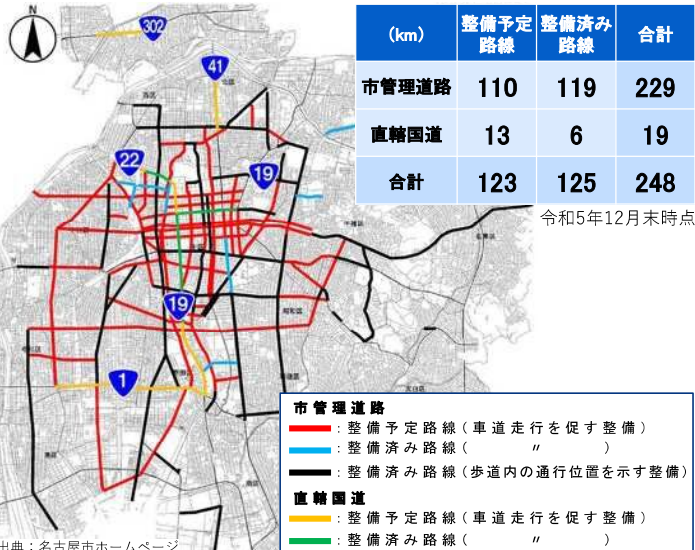
名古屋国道事務所
愛知県警察
名古屋市緑政土木局

1 名古屋市における自転車通行空間の現状と課題

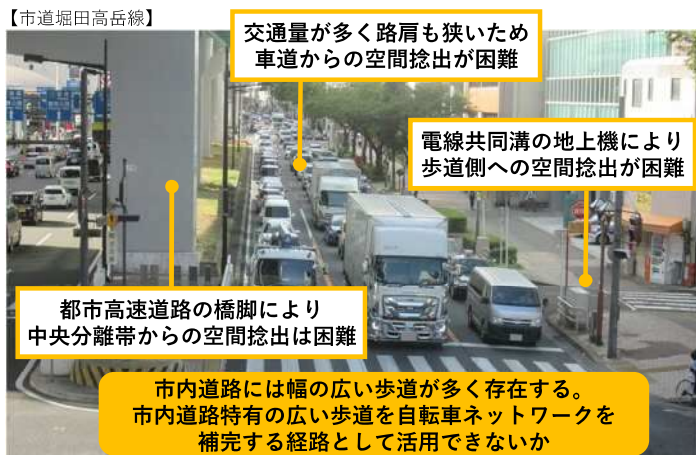
名古屋市内では、道路空間再配分により
自転車通行空間の整備を着実に推進している

一方、一部の道路では交通量、路肩幅員、既存の道路施設等
により道路空間再配分（自転車通行空間の捻出）が困難

■名古屋市内の自転車通行空間のネットワーク計画



■道路空間の再配分が困難な道路の例

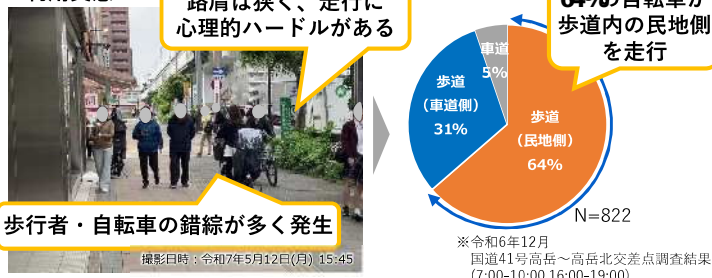


しかし広い歩道においても、多くの自転車が歩道内・
民地側を走行し、歩行者との錯綜が発生する等の課題も存在

■道路空間再配分による整備の事例



■利用実態



2 広い歩道等、市内の道路特性を踏まえた自転車通行空間のあり方を検討・試行

■検討の内容

視覚+構造で自転車・歩行者を分離

分かりやすい案内・誘導

路面標示+ポストコーン等
による空間分離

統一的なデザインのピクト・案内看板



自転車利用者の意識向上

既設の歩道内自転車通行空間
における、交差点対策

現地での安全啓発の実施

自転車の信号待ち場所が
歩行者動線と交錯

■モデル区間にて試行（令和7年実施予定）



効果検証

自転車利用者の意識向上
歩行者の安全性向上

引き続き車道における自転車通行空間の整備を進めると共に、車道からの空間捻出
が困難な区間について本取組の効果を踏まえ、市内の道路特性を反映した整備を推進